パンは東京堂
平駅前大通り
電一五九九

特撰
平市
ふくだや
電748-1952
コーヒー

三和新報
THE SANWASHIMPO

6月9日（木曜日）

第338號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）
日刊（日曜・祝・祭日を除く） 購読料 1カ月 50円

発行所 三和新報社 平市六丁目 電472番

木材の百貨店
一般建築材・建具材
ベニヤ板類・銘木・秋田杉
津軽松・木そ桧・ラワン材
米杉・車輌材・枕木・電柱
丸一材木店
工場 平市磯宣町電556
平市五丁目電290

ビール党大あわて
平の手持ち品切れ近し
三大會社ストのあおり

ビール三大メーカー（ニツポン、キリン、アサヒ）の無期限ストで国内のビール生産は全面的に止りこのまゝストが続けば、平市内の生ビールは明後日、ビン詰は一週間で、ストツク（手持ち）が底をつく危機に追込まれ、ビールシーズンを迎えてビール党をあわてさせている。

平市の三大メーカー特約店は二ツポンの東洋酒販、鎬嘉酒店。キリンの大竹酒店、ボーキ商店。アサヒの永山酒店、同和酒販で六業者のビン詰ストツクもせいぜい四萬三千二百本程度で、月平均九萬六千本から十萬本を売り上げる平地区では家庭用のストツクなどを含めると一週間で底をつくというもの。また生ビールは入荷後五日目ぐらいでストライキが続けば生ビールは明後日ビン詰は一週間ぐらいでストツクが底をつくだろう。ビールはフタを開ければ一日で味が変ってしまうというしろものだけにどこの店でもストツクは持たないのがたてまえでその都度補給しているから底をつくのも早く大部分は明日、持ちこたえても明後日までには品切れになるという心細い見通しである。これに対しニツポンビールでは「平のビールは切らさぬから大丈夫だ」と強気に出ているが、特約店の東洋酒販では「業者の買占めが予想されるので安心できない」といつている。

東洋酒販彬田社長談＝このまゝ六月上旬から七月にかけてが需要期で業者の悩みは深刻だ。しかしストはそう長びくとは考えられないから市内から全然ビールが姿を消すようなことにはなるまい。

マルサビヤホール談＝生ビールのストツクは十一本ほどあるがシーズンに入つて一日五本ぐらいは売れるので二日で底をつく困つたことだ。

市内某料亭談＝今のところ取引先の酒屋に頼めば、頼んだだけ持つてきてくれるので困つていないが、いよいよビールがなくなるというのでは貧だめしなければなるまい。

警官斬りつけられる
昨夜湯本の暗がりで

八日午後十一時四十分ごろ常磐市湯本字小金町地内をパトロール中の常磐署若林和夫巡査(三四)が突然暗がりからとび出してきた若い男に短刀ようのもので右腕を切られ九針を縫う重傷を負つた。

犯人は五尺五寸前後、中肉で背広を着ていたが、暗がりのため人相はつかめなかつた。常磐署で犯人捜査中。

選管委で責任とれ
内郷市役所吏員大會

既報＝内郷市役所の吏員大会は八日午後四時から全員が出席、浅野記念館でひらき庶務課書記吉田隆治氏(三七)が去る四月三十日行われた市長選挙の開票録ならびに公文書偽造の疑いで告訴された問題について協議した結果選挙事務は法令の規定により選管委が管理執行するもので兼任書記が処理するものでないことは自明の理であるということになり九日選管委に刑事事件にまで波及した事実を傍観しているのではなく責任ある態度を以て善処すべきではないかと要請書を提出した。これに対し選管委では緊急に委員会をひらき吏員大会の決議書を認め早急に告訴した内郷市綴町町の内食品業山口甚六氏(六七)に対し責任ある声明を行うことをきめた。

ドブロク急襲
仲ノ作沖合で 貨物船淺瀬に乗上ぐ

八日午後七時五十分ごろ磐城市中内郷署では平税務所の応援を求め九日午前九時ごろ宮、白水などドブロク密造部落を急襲宮町竹之内三四日雇林基善(五七)方から濁酒五斗同町代六五日雇山口福淑(四四)方から焼酎四斗、濁酒六斗、製造器具一式、白水町入山九八日雇吉田三郎(五)方から焼酎六升を押収した。

仲ノ作港東南八百十米の沖合で兵庫県西ノ宮市八馬汽船会社所属の貨物船第二馬来丸（二千八百五十五トン）＝船長本田貫雄氏ほか四十名乗組＝が浅瀬に乗り上げて坐礁した。中之作海難救護会からの連絡で小名浜海上保安部から巡視船〝あさちどり〟〝うすら〟が現場に急行、満潮時を利用して九日午前五時半離礁に成功、〝あさちどり〟に曳航されて小名浜港に入港した。船底が若干破損したが乗組員は無事だつた。同船は小名浜港で中共向けの日本水素硫安二千トンを積んで十日朝上海に向うため去る五日山口県宇部港を出て航海中だつたもの。小名浜海上保安部で本田船長らを呼んで坐礁の原因を調べているが、当夜の海上はガスに覆われて見通しが悪く、中之作港突端の赤燈台を小名浜港の赤燈台と見違つて入港しようとしたものらしい。このため上海向けの出港は若干おくれる見込みである。

喝取男送検

常磐署では同市天王崎四五前科四犯無職斎藤清治(三〇)を九日恐喝の疑いで身柄送検した。斎藤は四月上旬ごろ同市水野谷字千代鶴大湯旅館（経営者矢吹荘司氏）を訪れ金をくれとおどかし矢吹トミさん(六八)から現金二千円更に五月二十六日上旬から七月にかけてが需要期で業者の悩みは深刻だ。しかしストはそう長びくとは考えられないから市内から全然ビールが姿を消すようなことにはなるまい。

マルサビヤホール談＝生ビール

一家八人揃つて赤痢
保健所 集団発生防止に対策

小川町西小川字平久田鉄道員柳井敏重さん(三七)の長女正子ちゃん(二三)は六日赤痢と決定したので平保健所で調べたところ三女信子さん(九)の二男敏正さん(七)の三男正さん(五)の四男美男さん(三)の四人も真性赤痢とわかり八日一家五人を隔離したがさらに同居の鈴木八重子さん(三五)若松一郎ちゃん(四)の鈴木栄一ちゃん(三)の三人も赤痢にかかつていたので同所では九日係員を現地に送り集団発生防止に大童になつている。

古川市長記者会見

勿来市長に就任した古川伝一氏は九日午後六時から平市で在平記者団と初会見する。

商工会館建設協議

平商工会議所常議員会

平商工会議所では十三日午後一時から同所会議室で常議員会を開き商工会館建設資金調達と野崎会頭阿部副会頭の辞任による後任問題を協議する臨時議員総会の期日を協議する。

教員のボーナス十五日
首を長くして待つ商店界

県下教職員の夏期ボーナス〇・七五カ月分（期末手当と勤勉手当）は給与条例で十五日までに支給されることになつているが、今年は県赤字財政のシワ寄せで若干おくれるもようである。県当局では何とか財源をやりくつて十五日までには支給したいといつているが九日現在県教委石城出張所には通牒が入つていない。

ボーナス総額は郡内（五市を含む）小中学校教職員二千四十八名分二千四百五十三萬八千余円で最高三萬二千円から最低五千円まで、平均は一萬一千九百八十一円（税込み）である。

商店界では中元売出しをひかえてドツと流れ出すボーナスで不況を一挙に挽回しようと意気込んでおりボーナスを待つ街の表情は複雑である。

會員増加に嬉しい悲鳴
常磐市食生活研究会

五月十一日ささやかに発会した常磐市食生活研究グループでは六月一日から湯本公民館で栄養講座をひらいているが最初二十四人だつた会員が現在では三十五人となりこの分でゆけば増加する一方なのでうれしい悲鳴をあげている。しかしこれ以上増員すれば湯本公民館の施設では動きがとれなくなり活動にマイナスを来すおそれがあるので固定したまま十二月末まで現状を維持しその間に施設の拡充を関係者に要望することになつたこの会は入会希望者が多いがいわゆるクツキングスクールとはゆき方をことにし人間成長を基本的問題として考えている女子青年のグループだけに手ナベ下げてもという意欲と情熱にあふれ事業を促進しておりお料理だけの研究というただそれだけの人々には失望を与えるが除々に理解されているようで市民の注目をあびている。会長は熊田寿美江さんで副会長松本幸子さんがつとめている。

花柳師歌舞伎座に出演

花柳登代蔵師は来る二十九日午前十一時から東京歌舞伎座で催される元日本舞踊協会長渡多海蔵翁の追善舞踊会に東北代表として出演「かいらい師」を踊ることになつた。

青色申告協総会

常磐市青色申告者協会では九日午後一時から湯本公民館で臨時総会をひらいた。

湯本短歌會

常磐市湯本短歌会は十一日午後六時から湯本公民館でひらき創作と研究を行う。

修学旅行で車内を清掃
小山から好 間中に禮状

八日朝、好間村中学校長田子泰作氏宛に東北本線小山駅車掌から礼状が届いた。礼状によると去る五月三十一日日光に修学旅行した好間中三年生二百五十名が小山駅で東北本線から日光線に乗りかえる際、引率の小沢教諭の指導で自分たちの乗つて来た車内をきれいに清掃してくれた。というもので田子校長は礼状を読んで、はじめて生徒たちの隠れた善行を知つたといつている。

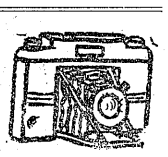
田子校長の話＝修学旅行の生徒が旅先の喫飲店で遊んだり酒を飲んだりして批難されているときうちの生徒のかくれた善行には感心した。朝礼で賞めてやりました。

常磐市議対課長野球

常磐市議会議員チーム対常磐炭鉱課長チームの親善野球は十一日午後四時から浅貝球場で行う。

今日の人
地検平支部長に着任した 小祝二郎

検事というよりはムシロ判事といつたタイプ。外柔内剛とでもいおうか、前任地若松支部で選挙違反の摘発に敏腕をふるい男をあげて今度の栄転となつたというハナシ。茨城県太田の産というから梅谷や桜田門の流れをくんでシンは強いという評判。神も泣く名弁護を振るい山形地検米沢支部長に就任したのが官界への第一歩。米沢から若松支部に転じ平へという順調なコースをたどり智能犯罪の取調べは定評がある。デツプリ肥つて温和なマナコは一見医者のようで市民の注目をあびている。会長は熊田寿美江さんで副会長松本幸子さんがつとめている。ありマージャンは玄人の域。男一女二のパパである。五十才。



精神科 内科 神経科
新田目病院
院長 新田目五郎
平市才槌小路二四 電話十五番

自動車タイヤ
バンドー自転車タイヤ
平ベルトバルブ水道ホース
横山商店タイヤ部
平市三丁目
電話九四番

特選 洋傘
いつも良い品
中野洋品店
平二・電五三

性病 皮膚病科
平市古鍛冶町（県社下）
矢吹医院
電話一一九三番

6月18日
生ビール大會
百両

食肉は
大特売
シモフリ牛肉
ロース 百匁 二五〇円を二〇〇円
上肉 三〇〇円を一八〇円
中肉 一八〇円を一六〇円
並 一四〇円を一二〇円
日本メーカーの鎌倉ハムとソーセージ
合名会社 緑屋
本店 平市一丁目 電五三九
支店 平市中央通り 電七九四
支店 平市銀座通り 電一二二七
社長 大塚駒太郎

金融
日掛償還
無担保信用貸
お申込みの方には迅速に融資いたします
信和商事株式会社
平市新川町電（平）一二八八

温泉宿

川島貞一

社長は女事務員とできていた。「社長」といつても会社はクタビレて半分首をかしげていたので、従業員は「社長」を「斜長」と呼んでいた。

土曜日である。斜長は女事務員に目で合図した。女事務員は多分そんなことだろうと今朝、出かけによそ行きのブラウスを着て来ていたから、すぐ駅前の自動車にのりいつもの温泉宿に向つた。街はずれまで来るとそのタクシーに手を上げた男がいた。斜長である。二人は何もしやべらず、バツクミラーを気にしながら手を握りやがて温泉宿についた。顔見知りの女中が浴衣を持つて来て

「毎度…」

といいかけたが、慌てゝ

「いらつしやいませ」

といゝなおした。この斜長は、ときどきよその女ともこの宿に現われるらしい。それとも、女事務員の方がよその男と来るのかも知れない。しかし、二人にとつてはそんなことはどうでもよかつた。二人がこゝに現われるのは、おたがいに衛生掃除をするようなもので会社の事務の延長だつたからである。

二人は浴衣に着かえ、階段を降りて浴場に入つて行つた。ドアをあけたトタン、斜長は、キヨキヨツと棒立ちになつた。

湯ぶねの中には、斜長の最も信頼する社員すなわち「斜員」が透明な湯の中に、長々と足をのばしてニヤニヤしているではないか。斜長は、ドキマギしながら

「君、いつ来たの」

とやつとのことでいつた。

「今着いたところです」

と斜員は、平然と答えた。

「ああ、そうか」

と斜長は応揚に肯いてから

「実は、君が退屈するだろうと思つて、このひとを連れてきてやつたのだ」

と、かたわらの女事務員を、アゴでしやくつてみせた。女事務員は

「わたし、どうちでも同じだわ」

という顔をしていた。

「それは、どうもありがとうございます。斜長は、いつお帰りですか」

と図々しい斜員は何くわぬ顔でいつた。

「わしか、わしは、すぐ帰る。君たち二人は、ゆつくり泊つて帰りたまえ、宿料はわしが出しておく」

斜長は、そういいながら、二、三度湯に浸り、一人でさツさと浴場を出た。

「斜長さん、さようなら」

と湯の中で斜員と女事務員はいつた。すると斜長は閉めたドアを荒々しくあけて、いつた。

「わしは、すぐ帰るが、その代り君の奥さんを、よこすからねゆつくりして居給え」

銘菓 平ぴん餅 ぴん 松月堂

四十かアちやんに オミコシかつぎの求人

小都市ではパートタイムは無理

失業対策の一環として去る四月一日から平職安所で、店びらきしたパートタイム（家庭主婦の時間屋）は小都市の平地方では受けがわるく、わずか二十五カ所から求人があつただけ、それも家政婦とか保健所、学校などの検便補助員病院の炊事婦などで、商店界の希望は若いムスメに集中され四十を越した未亡人などは、ほとんどお座敷がかからない。ハデな求人には夏まつりのオミコシかつぎがほしいというのもあるが、これも四十を越えたおかアちやんには可哀そうでまず望みうす。現在四十八名のパートタイム希望者がひしめいているが、こういつた状態で完全就職はむずかしい。

合理化法反対

磐炭労で闘争方針協議

磐炭労地方委員会は八日午前十時から開き、赤井、上山田、常磐炭鉱などの首切り、賃金未払い問題の斗争経過報告などのゝち、さきに閣議で決定され法文化されようとしている、石炭産業合理化臨時措置法（略称合理化法案）反対斗争推進について協議した。

政府案によると①買上げした後残つた炭鉱で現在個人能率が月十三・五トンの炭鉱に竪坑六〇本を掘り個人能率を月二〇九トンに引上げる②前項以外の炭鉱を機械化その他合理化で現在能率月一一・五トンを十六・五トンに引上げる③前の②により約三萬人の労働者を整理する④三十五年度までに買上げと前③による約六萬人を整理、炭鉱労働者を二十二萬人とする。

重油については三十年度に二十七萬トンを制限、三十四年度までに百萬トンを制限して石炭に需要転換をはかる（重油の石炭換算は重油一対石炭一・八）

これに対して炭労では産業開発による需要の増大をはかり、それに必要な石炭を合理的に生産しようという根本的健全性がない。能率を引上げて労働者の数をへらし、その分だけの労働量を残つた労働者に加え労働強化をはかろうとしている。などと労働者の職場において生産原価の基本をきめようとしているとして反対し、院内斗争金炭鉱との共斗などで法案通過を阻止することになつた。

私の読書

「安全ニュース」について

平労基署第二課長　巻山裕夫

われわれの読んでいる月刊誌に「安全ニュース」というのがある。これは全日本産業安全連合という全国組織の安全団体がその機関誌として刊行している。五〇頁程度の専門誌であり、主として工場の安全担当者が購読しているものであるが、その対象としている人々が一応限定されているため広く購読されていない現状である。

内容は安全担当者にその業務活動を援助するためのいろいろな参考資料、即ち事業場の安全管理状況安全問題の研究発表、各地区の安全団体の活動状況等が主なるものであるが、全般にやゝ堅すぎるためいわゆる面白い読物ではない。

昨年一時に一千四百名の犠牲者を出した洞爺丸の沈没事故を初めとし相模湖の事故、富士山の遭難、紫雲丸事故等最近社会を騒がす大きな事故が例年より多く繰り返されているが産業災害による死亡者は昨年一カ年だけでも洞爺丸の四倍近くも発生しているのにかゝわらず世間では余り関心を持たれていないものゝようである。産業災害が事業場という特殊地域で発生し全国各地で散発するためであるが、我々にはもつと「産業災害」というものに関心を払いこれを防ぐために真剣にならねばならないと痛感する。

この意味で本誌が受持つ役割は相当大きいと思うので安全担当者のみでなく労働者の方々にはもちろん全社会人が一人でも多く読まれるようになつてほしいと思う。そして近く七月一日より一週間展開される全国安全週間には国民すべてが一人残らず参加し協力して頂きたいものです。

カメラは平と湯本の田中

旅の思い出

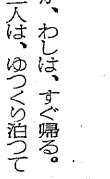
雲の上の人

松月堂　金子圭助

四月なかば、九州旅行の際、生れて初めて飛行機というものに乗つてみた。地上を離れること二千七百米、雲上の人となつたワケである。羽田から板付まで三時間半の旅だつたが終世忘れられない旅の思い出の一つになつてしまつた。乗る前までは〝もく星号〟の遭難などを思い起して内心ビクビクしていたが果つて見ると気分のいゝのにはビツクリした。アメリカ婦人将校のスタイルそつくりの若くて美人のスチユアデスが二人、至れりつくせりのサービスでアル。カメラを向ければ、ニコヤカに好みのポーズをとつてくれるし、英会話もペラペラだし、機内アナウンスの声もまた魅力タツプリでこんな美人となら一生空の上で暮してもいいと思つてみたりした。とび上るとビニールの袋と吸い取り紙をくれたビニール袋は飛行機酔でヘドを吐きたくなつたら、この中にどうぞというんだそうだ。吸い取り紙は気圧の関係で高年筆のインクがもつたらこれで拭けという。こんなものをくれるからには大分酔うんだろうと心配したが、飛行機はアスファルトの道路を走るクツションのいゝハイヤーよりもゆれずコツプの水がさゞ波も立てないのには二度ビツクリした。機内でスチユアデスが配つてくれたサンドイツチ、ジユース、キャンデーもうまかつた。美人のサービスで乗心地よく雲の上を行く自分が、すごく偉くなつたような気がしてならなかつた。センコができたらもう一度乗つてみよう。

生きているバセオ

○…七日の午後四時半ごろ平署の玄関に現われた中年男が〝汽車賃がなくなつたから仕事を探してください〟という訴えに署員が「安定所と間違つては困ります、一体どんな事情なんです」と尋ねたところ男は四月の中旬に岩手県の故郷をでて千葉県松戸附近で大工仕事をしていたがあまり景気がよくないので故郷へ帰る決心をし、さる二日全財産八百四十円を持つて駅まで行つたが時は初夏、急ぐ身ではなし、テクテク歩くのも風流と駅から駅への行脚をつづけ平まできたときは残る金わずかに二十円、これでは歩いても帰れないわい、一仕事して食費をかせごうと旦那にお願いにきたというわけ。服装も頭も変つたとこのない男だけに一同「現代版芭蕉」だとびつくりした。



署長のフラダンス一目千両

○…台湾で育つたセイでもあるまいが平労基署長の荒谷さんはスクスクと伸びてセイが高い。ダンスが得意で軽やかなステップは定評があるというハナシ。バー・グリーンなどで踊らせたらゲーリークーパー的で素晴らしいだろうと或る人がいつていた。

それに酔つたときのフラダンスは一目千両だというから尚さらスゴイ。

シャレタ泥棒

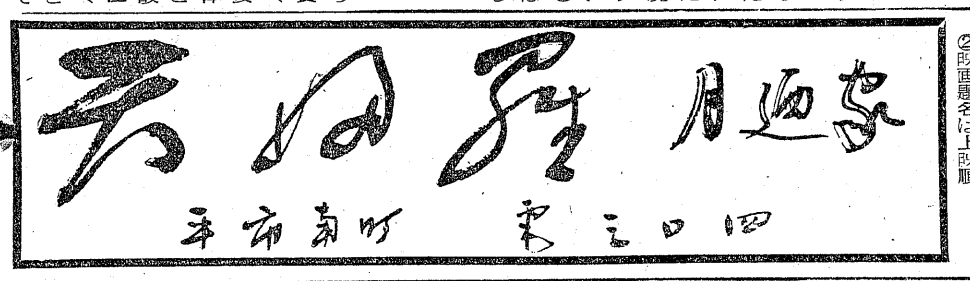
○…去る五日未明、平市一丁目の平野屋化粧品店から現金八萬七千百円を盗んで逃げたドロボーがきたない短靴をぬぎ捨てゝいつた。大金を盗んだお返しに置いて行つたのだろうと思つたら、イケずうずうしいこと、お隣のヤンマー商会から盗んだゴンビの短靴に履きかえて逃げたんだそうだ。行きがけの駄賃にとはこのこと。

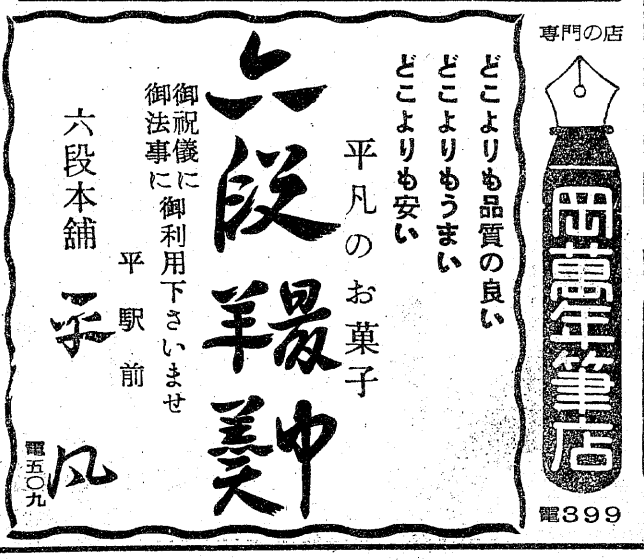
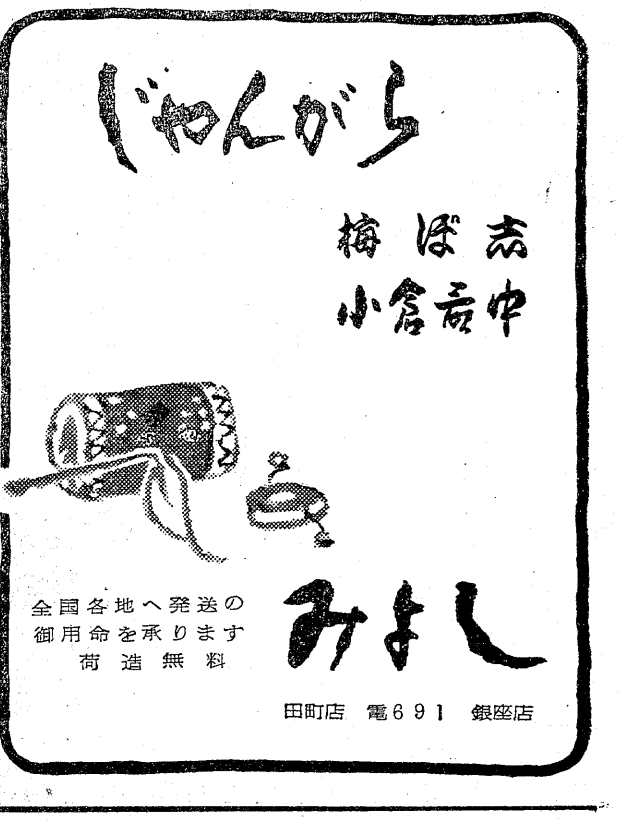
早起き所長

○…ケサのタイム三十五分、平職安所長の加藤さんがエンピツをナメて手帳にメモした。毎朝午前五時、城山の自宅を出発して内郷の宮沢まで自転車をふつとばすんだという。四十六にもなつてアマチユア輪廻にでも出るのかと思つたらサニあらず、内郷の就労紹介現場で陣頭指揮をとるんだそうでアル。「足腰が痛い」とはいつているが所長はカクシヤクとしているきのうよりは今日、きようよりは明日とタイムを更新するのが楽しみだという。

今夜の映画

◇聚楽館（八—十四）制服の乙女たち　旗本やくざ（七、〇〇）
◇世界館（八—十四）目白三平　楊貴妃（七、〇〇）
◇平館（八—十四）うちのおばあちゃん　力道山勝利の記録　緑はるかに（六、三〇）
◇ひかり座（七—十三）高校三年　マルタ島攻防戦（六、四七）
◇民劇（七日から四日間）休館
◇第二いわき（六—九）フランス航路　地獄の狼（六、三〇）
◇綴映劇（八—十一）花のゆくへ　心のともしび（六、四〇）
①上映時間は夜の部
②映画題名は上映順



毎週水ヨル土ヨル日昼夜
もく星
バンド付

洋装を生かす裏地
甲商サベリ特約店
進
丸進裏地部
平市東銀座通り